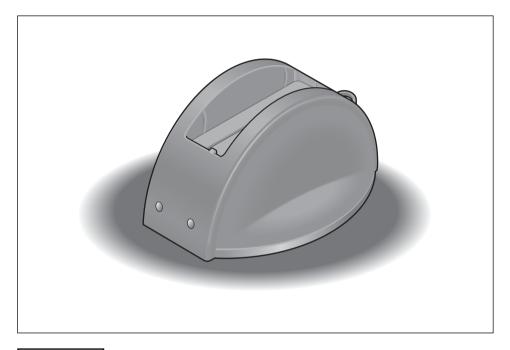
Panasonic®

取扱説明書

接続ユニット

品番　WJ-HDC20

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（8ページ～9ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

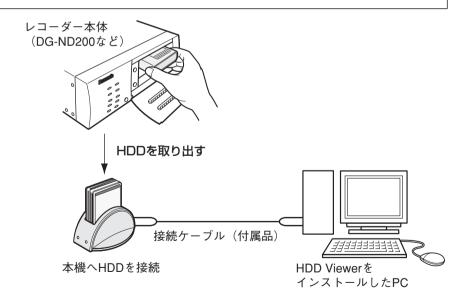
はじめに

商品概要

本書において、本機とは、接続ユニット WJ-HDC20の呼び名として使用します。

本機は、別売のレコーダー本体（DG-ND200など）で画像を録画したリムーバブル・ハードディスクドライブ（大容量記憶装置の1つです。以下、HDD）を取り出し、パーソナルコンピュータ（以下、PC）のUSBポートに接続して、映像を再生するための接続インターフェース・ユニットです。

映像の再生は付属のHDD Viewerで行ないます。HDD Viewerでは、日時やそのほかの条件で検索して再生したり、静止画像の保存および印刷を行うことができます。また、HDDのメンテナンスとして、HDDの検査処理も実施できます。

システム構成

✐メモ✐

- HDDの取り出しかたについては、レコーダー本体の取扱説明書をお読みください

付属品をご確認ください

接続ケーブル ……………………… 1本
CD-ROM※ ………………………… 1枚
取扱説明書（本書）……………… 1冊
保証書 ……………………………… 1式

※CD-ROMにはHDD Viewerソフトと取扱説明書（PDFファイル）が納められています。

必要なPCの環境

OS	Microsoft® Windows® XP Professional SP2 日本語版 Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2 日本語版 Microsoft® Windows Vista® 日本語版
CPU	Intel Pentium® 4 3.0 GHz以上
メモリ	512 MB以上（Microsoft® Windows Vista® をお使いの場合は1 GB以上）
CD-ROMドライブ	HDD Viewerのインストールおよび取扱説明書の参照時に必要
空きハードディスク容量	200 MB以上
ディスプレイ	1024 × 768ピクセル以上の解像度 High color（24ビット）以上の色数
インターフェース	USBポート（USB2.0準拠）× 2 を備えていること
Adobe® Reader日本語版	HDD Viewer取扱説明書の参照に必要。PCにAdobe® Reader日本語版がインストールされていないときは、アドビシステムズ社のホームページから最新のAdobe® Reader日本語版をダウンロードし、インストールしてください。

※HDD Viewerのインストールや起動は、管理者権限を持つユーザーで行ってください。
管理者権限を持つユーザー以外のユーザーがインストールまたは起動した場合の動作は保証しません。

商標および登録商標について

- Adobe、Adobeロゴ、およびAcrobatは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows、Windows VistaおよびActiveXは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

略称について

このドキュメントでは以下の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows® XP Professional SP2日本語版、Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2日本語版をWindows XPと表記しています。

著作権について

本書で説明するHDD Viewerは、使用許諾契約書に基づいて提供され、その内容に同意する場合のみ使用することができます。本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

本製品はMPEG-4特許プールライセンスに関し、以下の行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。

（1）画像情報をMPEG-4ビデオ規格に準拠して（「MPEG-4ビデオ」）エンコードすること。

（2）個人使用として記録されたMPEG-4ビデオおよび/またはライセンスを受けているプロバイダーから入手したMPEG-4ビデオを再生すること。詳細についてはhttp://www.mpegla.comをご参照ください。

免責について

- 弊社は如何なる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
  ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
  ②お客様の誤使用や不注意による損害または本商品の破損等
  ③お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
  ④第三者の機器等と組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
  ⑤お客様による監視画像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは監視目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体等によるプライバシー侵害等を理由とするいかなる賠償請求、クレーム等

個人情報の保護について

レコーダーを使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。※
法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

もくじ

はじめに

準備

設置・接続

操作

その他

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

異常があるときは、すぐ使用をやめる

煙が出る、臭いがするなど、そのまま使用すると火災の原因になります。

- ただちに電源を切り、販売店に連絡してください。

分解しない、改造しない

分解禁止

火災や感電の原因になります。

- 修理や点検は、販売店に依頼してください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

⚠警告

異物を入れない

水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因になります。

- ただちに電源を切り、販売店に連絡してください。

⚠注意

指はさみに注意

挿入口に指を入れないように注意してください。けがの原因になります。

⚠注意

落とさない、強い衝撃を与えない

けがや火災の原因になります。

湿気やほこりの多い場所に設置しない

火災や感電、故障の原因になります。

不安定な場所に置かない

落下によるけがまたは機器損傷の原因になります。

振動や強い衝撃を与えない

火災や感電、故障の原意になります。

接続ケーブルを抜くときは、必ずコネクターを持って抜く

接続ケーブルを引っ張るとケーブルの芯線の露出、脱線など接続コードが傷つき、ショートし機器故障や漏電して火災や感電、機器動作不良などの原因となることがあります。

取り扱い上のお願い

⚠警告、⚠注意

に記載されている内容とともに、以下の項目をお守りください。

本機は屋内専用です。

動作について

- 本機は、PCもしくはUSBハブ側の2つのUSBポートから電源供給を受けるUSBバスパワーで動作します。
- USBポート（PC、USBハブなど）の電源供給能力によっては、本機がUSBバスパワーで使用できない場合があります。その場合は、市販のACアダプターでご使用ください。詳しくは販売店にご相談ください。

使用温度範囲は

5 ℃～35 ℃です。この温度範囲以外で使用すると内部の部品に悪影響を与えたり、誤動作の原因となることがあります。
また、HDDは特性上、温度が高くなると特性劣化や寿命に影響を与えます。20 ℃～30 ℃以内で使用されることをおすすめします。

接続ケーブルについて

- 接続ケーブルは、必ず本機の付属品を使用してください。また、本機以外に使用しないでください。
- 取り外しはケーブルのプラグ部分を持って、取り外してください（ケーブルを引っ張ると故障の原因となることがあります）。

設置について

以下の場所には設置しないでください。

①直射日光の当たる場所
②振動の多い場所や衝撃が加わる場所
③スピーカーやテレビ、磁石など、強い磁力を発生するものの近く
④結露しやすい場所、温度差の激しい場所、水気（湿気）の多い場所
⑤厨房など蒸気や油分の多い場所
⑥傾斜のある場所

HDDの取り扱い／保存について

- レコーダー本体の取扱説明書をお読みください。
- 接続したPCでHDD内のファイルを編集・削除・移動しないでください。HDDが正常に動作できなくなります。

HDDのメンテナンスについて

HDD Viewerの検査処理機能を使って、月に1回程度の頻度でHDDのメンテナンスを行ってください。
検査のしかたについてはHDD Viewerの取扱説明書をお読みください。

結露について

故障の原因となりますので結露に注意してください。
結露が発生しやすい条件は

- 湿度の高いところ
- 暖房した直後の部屋
- 冷房されているところと、温度や湿度の高いところを移動したとき

このような場合は、目安として電源を入れるまで2時間程度放置してください。

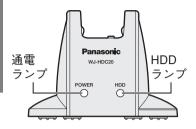
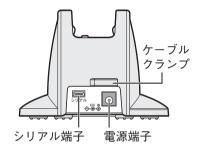
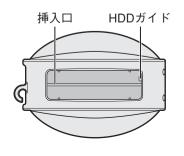
お手入れについて

- 本機から接続ケーブルを外し、乾いた柔らかい布でふいてください。ほこりがとれにくいときは、水で薄めた台所用洗剤（中性）を柔らかい布にしみこませ、固く絞ってから軽くふいてください。そのあと、乾いた柔らかい布で、洗剤成分を完全にふき取ってください。
- シンナーやベンジンなど、揮発性のものは使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

表示について

本機の識別および電源、その他の表示は機器底面をご覧ください。

各部の名前

＜前面＞

＜後面＞

＜上面＞

通電ランプ［POWER］
電源が入っているときに点灯します。

HDDランプ
本機に取り付けたHDDとPCが接続中に点灯／点滅します。
緑（点灯）：本機に装着したHDDとPCの接続が確立しているとき（PCでHDDを認識したとき）
緑（点滅）：HDDにアクセスしているとき

シリアル端子
PCとの接続するための高速シリアルインターフェース（理論値480 Mbps）。

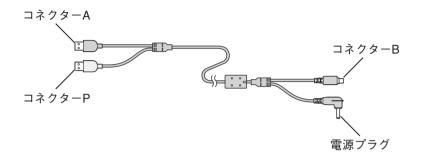
電源端子［DC IN］
付属の接続ケーブルの電源プラグを接続します（USBバスパワーで動作する場合）。
本機をUSBバスパワーで使用しない場合は、市販のACアダプターの電源プラグを接続します。

ケーブルクランプ
接続ケーブルの電源プラグ側を固定します。（抜け防止）

接続ケーブルの電源プラグ側をケーブルクランプに引っ掛ける

挿入口
HDDを取り付ける挿入口（両開シャッター付）です。
挿入口内にHDD端子があります。

HDDガイド
HDDのガイドの溝を手前にしてHDDを装着します。

<接続ケーブル（付属品）>

コネクターＡ（POWER+DATA）
（コネクター色：黒）
PCまたはUSBハブのUSBポートへ接続し、本機とのデータ通信、および、本機への電源供給のために使用します。

コネクターP（POWER ONLY）
（コネクター色：白）
PCまたはUSBハブのUSBポートへ接続し、本機への電源供給のために使用します。
本機をUSBバスパワーで使用しない場合は、接続する必要はありません。

コネクターＢ
本機のシリアル端子へ接続し、PCとのデータ通信、および、本機への電源供給のために使用します。

電源プラグ
本機の電源端子へ接続し、本機への電源供給のために使用します。
本機をUSBバスパワーで使用しない場合は、接続する必要はありません。

HDD Viewerをインストールする

本機とPCを接続する前に、HDD Viewerをインストールします。
HDD Viewerのインストール／アンインストールのしかたについてはHDD Viewerの取扱説明書をお読みください。

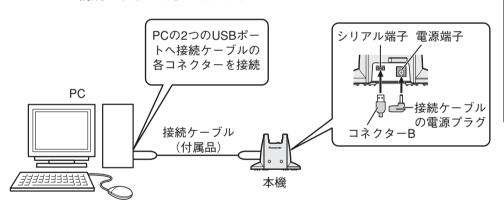
準備

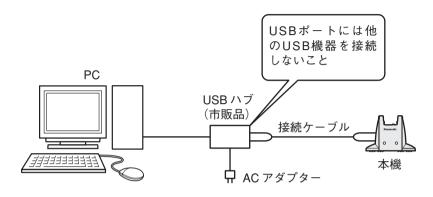
本機とPCを接続する

PCとの接続のしかたを説明します。接続のしかたによって必要なハードウェアやケーブルが異なります。
接続を始める前に確認し、準備してください。

!!重要!!

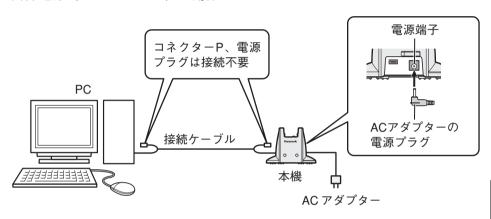
- 本機とPCの接続は、必ずHDDを装着する前に行なってください。
- 先にHDDを装着してから本機とPCを接続すると、接続時の振動・衝撃などでHDDが故障したり、HDDが正常に認識できない場合があります。

本機後面のシリアル端子・電源端子とPCのUSBポートを、付属の接続ケーブルで接続します。
本機は、PCの2つのUSBポートから電源供給を受けるUSBバスパワーで動作します。
システム構成は以下のようになります。

USBハブを経由して接続する場合

本機とPC間を延長する場合、もしくは、PCのUSBポートが1ポートしか空きがない場合は、市販のUSBハブを経由して接続します。

✐メモ✐

- USBハブは、以下の仕様に適合したものを使用してください。詳しくは販売店にご相談ください。
  ①セルフパワー対応のこと（ACアダプター駆動、ACアダプターの出力がDC5 V, 2 A以上のもの）
  ②USBポート（USB2.0準拠）× 4を備えていること（USBハブは本機専用とし、USBハブからの電源供給を安定させるため、他のUSB機器を接続しないこと）

外部電源で動作させる場合

PC、もしくは、USBハブのUSBポートの電源供給能力によっては、本機がUSBバスパワーで使用できない場合があります。その場合は、本機を市販の外部電源（ACアダプター）で動作させてください。

✐メモ✐

- ACアダプターは、以下の仕様に適合したものを使用してください。詳しくは販売店にご相談ください。
  ①入力電圧：DC6.3 V～10.5 V、出力電力：7 W以上のこと
  例）出力電圧／電流：DC7 V, 1 A以上、もしくは、DC9 V, 0.8 A以上
  ②出力プラグ：JEITA RC-5320Aスタンダード準拠、電圧区分：3（センターが＋極）タイプのこと

HDDの装着のしかた

別売のレコーダー本体で画像を録画したHDDを本機へ装着します。
HDDの接続時は、金属物などに触れて身体の静電気を放電してください。特に、リムーバブルHDDの接続部（コネクター）には直接手を触れないようにしてください。静電気による故障の原因となります。

STEP1

HDD Viewerをインストールした PCと本機を接続します。
PCとの接続のしかたについては、「本機とPCを接続する」をお読みください。
→本機の通電ランプが点灯します。

!! 重要 !!
- 本機にHDDを装着するまえに、必ずSTEP1のPCと本機の接続を先に行なってください。
- 先にHDDを装着して、PCと本機を接続すると、接続時の振動・衝撃などでHDDが故障したり、HDDが正常に認識できない場合があります。
また、HDDを認識できないだけでなく、USBポートがしばらく使用できなくなる場合があります。
その場合は、本機とPCの接続を一度外しPCをシャットダウンしてから再起動して、正しい手順で接続し直してください。

設置・接続

STEP2

HDDを本機へ装着します。
本機のHDDガイドに合わせて、HDDのガイドの溝を手前にして、HDDを挿入します。
→HDDが認識され、Windowsのタスクバーに下記のアイコンが表示されます。
また、本機のHDDランプが点灯します。

Windows XPのタスクバー

✐メモ✐

- 2分以上経過してもHDDを認識しない場合は、再度HDDを挿入してください。
- 再度装着しても認識しない場合は、USBポートの電源供給能力が不足している可能性があります。
  「本機とPCを接続する／USBハブを経由して接続する場合」（16ページ）または「外部電源で動作させる場合」（17ページ）の接続方法で、再度、STEP1からやり直してください。

STEP3

Windowsの［マイコンピュータ］を開き、装着したHDDがPCで認識されていることを確認します。

装着したHDDはPCで「ローカルディスク（＊）」と表示されます。

✐メモ✐

- （＊）の表示は、PCのシステム構成によって変わります。

!!重要!!

- このローカルディスクに対しては、以下の操作を行わないでください。
  本機、HDD Viewer、レコーダー本体での再生ができなくなります。
  ・フォルダ／ファイルの移動・削除
  ・フォルダ／ファイルの編集（内容・属性など）
  ・デフラグ操作
  ・フォーマット

HDD Viewerを起動する

HDD Viewerを起動します。
詳しくはCD-ROMに同梱されているHDD Viewerの取扱説明書（PDFファイル）をお読みください。

!!重要!!
「コンピュータの管理者」権限のあるユーザーでログインし起動してください。

STEP1

スタートメニューの［スタート］－［すべてのプログラム］－［Panasonic］－［レコーダー本体の品番xxxxx］－［HDDViewer］を選択するか、デスクトップにある［HDDViewer］アイコンをダブルクリックします。
→HDD Viewerが起動します。

STEP2

メイン画面が表示されます。
PCと接続したHDD(ローカルディスク(＊))を選択し、各種再生動作を行います。

!!重要!!
まれに外来ノイズや静電気などの影響で、HDDが正常に認識できなくなることがあります。この状態に陥ると、再生が止まったり、録画イベントリストからの再生ができなくなります。
このような場合、再度HDDを装着し、HDD ViewerでHDDを再選択してください。

STEP3

HDD Viewerの操作を終了するときは、画面右上の［×］ボタンをクリックします。

✐メモ✐
- HDD Viewerを起動すると、セキュリティの重要な警告画面が表示される場合があります。
  この場合は、［ブロックを解除する（U)］ボタンをクリックしてください。

HDDの取り外しかた

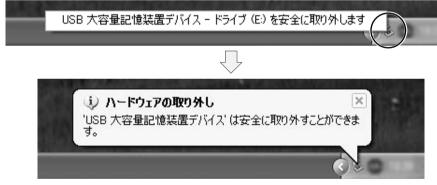
HDDを本機から取り外します。

STEP1

HDD Viewerの画面右上の［×］ボタンをクリックし、HDD Viewerを終了してください。

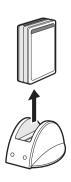
STEP2

Windowsのタスクバーの下記アイコンの上でマウスをクリックすると、下記のように「USB大容量記録装置デバイス－ドライブ（＊）を安全に取り外します」のメニューが表示されます。このメニューをクリックしてください。

→しばらくすると、下記のように「ハードウェアの取り外し」が表示されます。

Windows XPのタスクバー

STEP3

本機からHDDを取り外してください。

操作

故障かな？

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときやわからないとき、この表以外の症状のときまたは工事に関係する内容のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症　状	原因・対策	参照ページ
接続したHDDがPCで認識されない	●HDDが正しく接続されていますか？ 本機にHDDを装着する前に、必ず、本機とPC間の接続を先に行なってください。 本機にHDDを装着した後、PCと接続すると、HDDを認識できないだけでなく、USBポートがしばらく使用できなくなる場合があります。 その場合は、本機との接続を一度外し、PCをシャットダウンしてから再起動し、正しい手順で接続し直してください。	15,18
	●接続したHDDは「ローカルディスク」として認識されます。2分以上経過してもHDDを認識しない場合は、HDDを再度装着してください。	18

その他

症　状	原　因　・　対　策	参照ページ
接続したHDDがPCで認識されない	●再接続しても認識しない場合は、USBポートの電源供給能力が不足している可能性があります。「本機とPCを接続する／USBハブを経由して接続する場合」もしくは「外部電源で動作させる場合」の方法に従って、再接続してください。	16,17,18
HDD Viewerが正常に動作しない	●「コンピュータの管理者」権限のあるユーザーでログインしていますか？	20
録画イベントリストに画像データが表示されない	●レコーダー本体で録画したHDDを使用していますか？	–
再生画面が表示されない	●AcriveXコントロールがインストールされていません。ActiveXコントロールをインストールしてください。	–

症　状	原　因　・　対　策	参照ページ
再生画像が止まる、 再生できない	● HDDが認識できていますか？ HDDが認識できている場合は、HDD ViewerでHDDを再選択してください。 ● それでも再生できない場合、やHDDが認識できない場合、またはHDD Viewerで以下のようなポップアップ画面が表示された場合は、再度HDDを装着してから、HDD ViewerでHDDを再選択してください。 Error HDDの読み込みでエラーが発生しました。 HDDを再装着してください。 OK	20

仕様

電源	USBバスパワー時	DC5 V（USB2.0規格）
	外部電源使用時	DC6.3 V～10.5 V
消費電力		約5 W（HDD動作時）
使用温度範囲		5 ℃～35 ℃
使用湿度範囲		5 %～90 %未満（結露なきこと）
シリアル端子		高速シリアルインターフェース （理論値480 Mbps）
HDD端子		シリアルATAインターフェース
外形寸法		幅98 mm　高さ72.5 mm　奥行き130 mm
質量		250 g
接続ケーブルの長さ （付属品）		約1.0 m

※HDDは別売りです。購入は販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この接続ユニットの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）　補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

22～24ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● **保証期間中は**
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

● **保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

● **修理料金の仕組み**

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製　品　名	接続ユニット
品　番	WJ-HDC20
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

Panasonic®　接続ユニット　WJ-HDC20　取扱説明書

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック　システムお客様ご相談センター

フリーダイヤル 0120-878-410（パナハ ヨイワ）　受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは　https://sec.panasonic.biz/solution/info/

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　　月　　日	品番	WJ-HDC20
販売店名	電話　（　　　）　－		

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531　福岡市博多区美野島四丁目1番62号

3TR005202FDA
Nd0811-1033
Printed in China